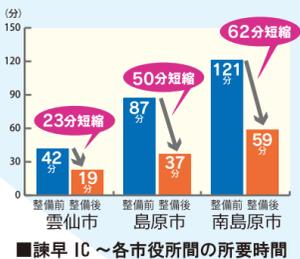


期待される 主な 整備効果

島原道路の整備により、地域間の所要時間の短縮が図られ、農業や観光など地域産業をはじめ、様々な分野へ効果が波及していくことが期待されます。

高速ICまでの所要時間短縮

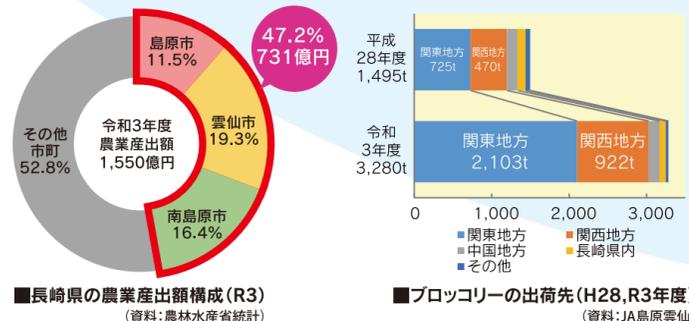
島原道路の整備により、最寄り的高速道路となる九州横断自動車道諫早ICまでの所要時間の大幅な短縮が期待されます。



農業の支援

島原地域は、ばれいしょやブロッコリーをはじめ、全国上位の生産を誇る農産物を数多く有する長崎県の主要農業地域となっています。

島原道路の整備による所要時間短縮や定時性確保により、都市圏への出荷拡大等が見込まれ、農業を支援します。



交流人口の拡大

島原地域は、「島原半島ジオパーク」に代表される豊かな自然資源や、世界遺産の「原城跡」、温泉など多くの観光資源を有し、毎年約250万人の観光客が訪れる地域となっています。

島原道路の整備により、島原市からの2時間圏域が大きく拡大し、カバー人口が約300万人増加することで、観光入込客の増加が期待されます。



救急医療体制の強化

島原地域には3次救急医療施設がない為、域外(長崎医療センター:大村市)への搬送を余儀なくされます。

島原道路の整備により搬送時間が短縮することで、救命率向上や搬送体制向上が期待されます。



渋滞の緩和

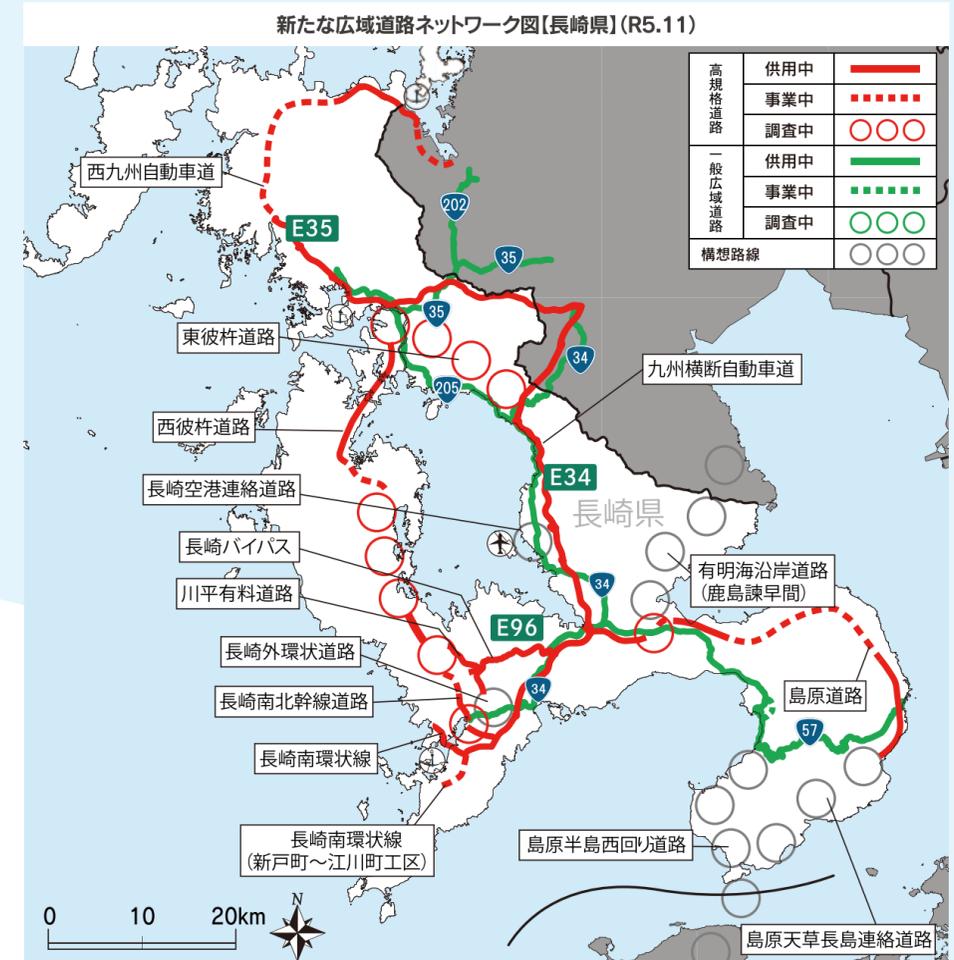
島原道路の整備により、通過交通の排除など交通分担の適正化が図られ、並行区間となる国道57号や国道251号の渋滞が緩和することが期待されます。



渋滞発生状況 (国道 251号 : 雲仙市)

広域道路ネットワーク計画

「長崎県新広域道路交通計画」における広域道路ネットワーク計画は、平常時・災害時を問わない安定的な物流・人流の観点から、今後20～30年間を見据えた総合交通体系の基盤となる計画です。県内外の主要拠点間を繋ぐネットワークや、環状に連絡するネットワークなどで構成します。



本計画図は、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。

高規格道路	一般広域道路
<ul style="list-style-type: none"> ブロック都市圏間を連絡する道路 ブロック都市圏内の拠点連絡や中心都市を環状に連絡する道路 上記道路と重要な空港・港湾を連絡する道路 	<ul style="list-style-type: none"> 広域交通の拠点となる都市を効率的かつ効果的に連絡する道路 高規格道路や上記道路と重要な空港・港湾等を連絡する道路
サービス速度 概ね60km以上	サービス速度 概ね40km以上
構想路線 高規格道路としての役割が期待されるものの、個別路線の調査に着手していない道路	

※1: 中核中核都市や連携中核都市、定住自立圏等
 ※2: 都市中心部から高規格幹線道路ICへのアクセスを含む
 ※3: 三大都市圏や中核中核都市、連携中核都市
 ※4: 拠点空港、その他ジェット化空港、国際戦略港湾、国際拠点港湾、重要港湾
 ※5: 中核中核都市、連携中核都市、定住自立圏等における中心市上記圏域内のその他周辺都市(2次生活圏中心都市相当、昼寝率1以上)ただし、半島振興法に基づき半島振興対策実施地域における都市への到達が著しく困難な場合を考慮する
 ※6: 拠点空港、その他ジェット化空港、国際戦略港湾、国際拠点港湾、重要港湾、三大都市圏や中核中核都市の代表駅、コンテナ取扱駅

所要時間の算出方法
 整備前 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査を採用 現道(国道251号、57号、34号)を通るルートで算出
 整備後 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査を採用 島原道路全線 80km/h

長崎県島原振興局道路第二課 〒855-8501 長崎県島原市城内一丁目1205 TEL:0957-63-0111 (R5.11)



高規格道路 島原道路

